

みずほCustomer Desk Report 2025/05/28号 (As of 2025/05/27)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	142.38
TKY 9:00AM	142.62	1.1389	162.38	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	144.47	1.1406	163.93	1.3567	0.6481
SYD-NY Low	142.11	1.1324	162.11	1.3587	0.6495
NY 5:00 PM	144.33	1.1328	163.53	1.3501	0.6435
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,343.65	740.58	日本2年債	0.7300%	0.0100%
NASDAQ	19,199.16	461.95	日本10年債	1.4600%	▲0.0400%
S&P	5,921.54	118.72	米国2年債	3.9755%	▲0.0157%
日経平均	37,724.11	192.58	米国5年債	4.0324%	▲0.0443%
TOPIX	2,769.49	17.58	米国10年債	4.4446%	▲0.0624%
シカゴ日経先物	38,375.00	1,485.00	独10年債	2.5330%	▲0.0265%
ロンドンFT	8,778.05	60.08	英10年債	4.6665%	▲0.0150%
DAX	24,226.49	198.84	豪10年債	4.3160%	▲0.0810%
ハンセン指数	23,381.99	99.66	USDJPY 1M Vol	11.76%	▲0.64%
上海総合	3,340.69	▲ 6.15	USDJPY 3M Vol	11.29%	▲0.49%
NY金	3,300.40	▲ 65.40	USDJPY 6M Vol	10.97%	▲0.38%
WTI	60.89	▲ 0.64	USDJPY 1M 25RR	▲1.92%	Yen Call Over
CRB指数	294.75	▲ 1.91	EURJPY 3M Vol	9.46%	▲0.40%
ドルインデックス	99.52	0.41	EURJPY 6M Vol	9.70%	▲0.34%

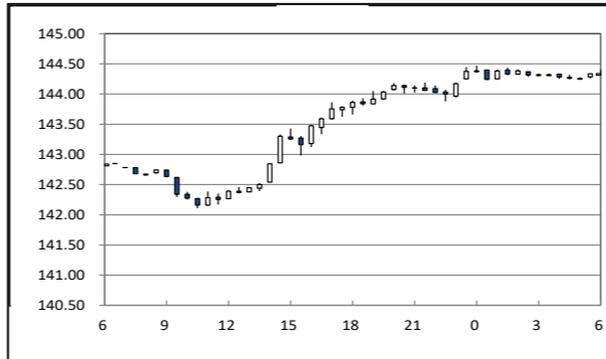
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月27日	09:00	日 植田日銀総裁 講演		
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	4月 -6.3%	-7.8%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	4月 0.2%	0.0%
	23:00	米 コンファレンスホード消費者信頼感	5月 98	87.1

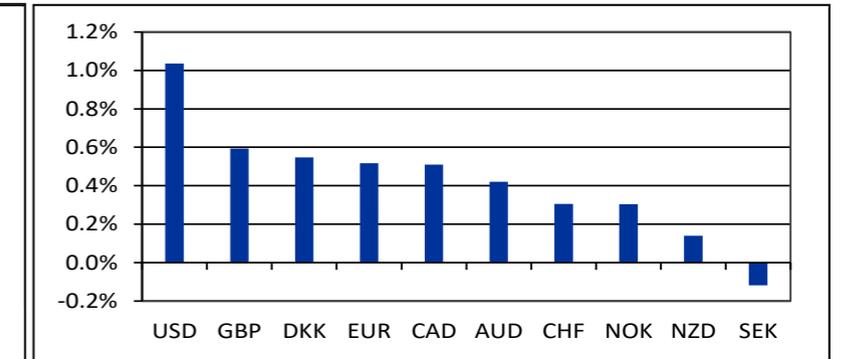
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月28日	10:30	豪 CPI(前年比)	4月 2.3%	2.4%
5月29日	02:00	米 FOMC議事要旨	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	143.30-144.80	1.1250-1.1400	162.00-164.00

【マーケット・インプレッション】

本日のドル円は上値の重い展開を予想する。足許では本邦長期債利回りの低下や良好な米経済指標の結果を受け、ドル円は144円台を回復している。ただ引き続き市場の関心は米国の財政状況や関税政策の動向に向いており、新たな手掛かりが出てこない限りは一段のドル円の上昇は見込みづらいつと考える。そうした中、本邦では40年債入札が予定されている。今回は発行額が従来よりも減額されること等を背景に、順調に消化されるとの見方がある一方で、20年債入札以降、超長期債はボラティルな展開が続いていることから警戒感は払拭できていない。仮に本日の入札が不調に終わった場合、円金利が再び急騰し、ドル円相場にも相応の影響が出る可能性があるため注意したい。

東京	東京時間のドル円は142.62レベルでオープン。植田日銀総裁が「経済・物価情勢の改善に応じて政策金利を引き上げ、金融緩和の度合いを調整していく」と発言した事を受けて、円買いが進み一時142.11まで下落した。午後に入ると財務省の国債発行計画見直し報道から円売りが進み143.43まで上昇。その後は売りが一巡すると、結局143.16レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、143.16レベルでオープン。米の対欧州関税延期によりリスクオンムードとなる中、日本政府が債券市場の安定化策を検討しているという観測から円安の動きも重なり、144円台前半まで上昇。その後も大きく崩れることなく、結局144.10レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は米5月コンファレンスホード消費者信頼感指数が予想を上回った事が好感され、ドル買いが優勢となり、144.47まで上昇。午後は買い一巡となり、144.30付近まで小幅反落し、144.33レベルでクローズ。一方、ユーロドルは1.1375まで上昇する場面もあったが、続いて発表された予想を上回った米5月コンファレンスホード消費者信頼感指数に伴ったドル買いが重しとなり、1.1324まで反落。午後は手がかり乏しい中、1.1330付近を中心とした推移が続き、1.1328レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。